

事務局だより 第119号

発行日：令和3年8月15日

人と人とのつながりがきらりと光る塩田

★再確認をしよう!!

まだ記憶に新しい県内での災害の出来事があります。幸いに、現在のところ大きな雨風が襲来していませんが、今年も想定外の風、雨が予想されます。災害はいつも「想定外」です。“自分の身は自分で守る”・・・まずは『自助』・・・そのあとに『共助』・・・『公助』

■ 市町が出す情報については、確実に確認しましょう

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
5	既に <u>災害が発生</u> している状況です。 <u>命を守るための最善の行動</u> をとりましょう。	緊急安全確保 この発令を待ってはいけません。 その前に、避難完了です
4	<u>速やかに危険な場所から避難先へ避難</u> しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 ※避難勧告は廃止です 全員避難が必要です
3	<u>避難に時間を要する人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその支援者</u> は危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難開始
2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <u>避難行動を確認</u> しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)



避難指示で必ず避難

避難勧告は廃止です

コミュニティスクール活動より

6月25日 4年生 塩田川ってどんな川 (森 繁晴氏)
7月15日 塩田川にウナギ・カニの稚魚放流



塩田小学校児童との地域連携学習は、毎月数項目実施されてきましたが、今年はコロナウイルスで少なくなっています。そんな中、4年生が「塩田川ってどんな川？」の話を森先生から聞きました。更には、塩田川（唐泉橋上流）にウナギ（約100匹）とモクズガニ（約300匹）の稚魚の放流をしました。塩田の子供たちが、より健全にそして思いやりのある人間に育てるために、見守りましょう。



◎ 7月8日 6年生が鍋野手漉き和紙体験・・・ハガキづくりに挑戦

5年生の時に“収穫体験”した今の6年生の児童たちが、鍋野和紙工房で西野俊行代表らの指導で、ハガキづくりに挑戦しました。塩田の伝統工芸品の維持・拡大を目指すうえにも、興味を持ってもらい、多くの方に体験していただきたいと思います。この模様は、NHKでも放映されました。皆さん見ていただいたでしょうか？



お知らせ メモ 〈掲載の締め切り 毎月10日 ※ご利用ください〉

子供達は夏休みです。安全・安心で過ごせるよう見守りましょう

● 昨年から引き続き、「ラジオ体操」への参加をお願いしています。

ラジオ体操をする事で、

- ① 健康維持になる
- ② 子どもたちの顔や名前を覚え、連帯感に繋がる
- ③ 子どもたちの登下校の際、挨拶が交わされ、見守りにつながる

などの効果が期待されます。各地で、子どもたちを巻き込む痛ましい事件・事故が発生しています。皆さんのご協力をお願い致します。

※ ラジオ体操の日時は、区によって違いますので、自分の区での開催については、ご確認ください。

■発行：塩田地区地域コミュニティ運営協議会 ■事務局：嬉野市塩田町大字馬場下甲 2543 番地 9 (ふれあいセンター内) ■電話. F A X : 6 6 - 5 1 8 1 ■平日 8 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 ■担当: 松尾 茂